



今年もやってきた大江戸玉すだれ岡山社中

弦打校区の人口(平成30年6月1日現在) 合計10,760人 男5,283人 女5,477人 世帯5,155世帯

弦打-鶴尾が直結

木太鬼無線2^キ、7月2日開通

高松市の都市計画道路木太鬼無線のうち、鶴市・西春日工区が完成、7月2日午後2時に供用が開始されます。同日午前10時から弦打校区コミュニティ協議会と鶴尾校区コミュニティ協議会主催の記念式典が開かれます。

10時から記念式典

開通記念式典は「峰山トンネル」西の弦打側で大西高松市長ら来賓によるテープカットのほか、施設見学や県警音楽隊とともに道路・トンネル行進が予定されています。大勢の参加で開通を祝いましょう。参加は自由です。

市道木太鬼無線は総延長7.54^キ。木太町小原～鬼無町藤井を結ぶ。鶴市・西春日工区の完成により、未開通は木太工区(228^延)、三条工区(672^延)になります。



鶴市・西春日工区は鶴市町御殿橋東から西春日町の県道川東高松線奥の池南交差点を結ぶ1.978^キ、2車線。峰山と浄願寺山の間を総延長487^延のトンネルが貫く。トンネルの名称は「峰山トンネル」と決まりました。市道としては初のトンネル建設になりました。水道管の敷設工事も行われ、西春日町周辺の地下水を御殿浄水場に運んで水道用に活用します。

この市道の完成により、弦打地区が市中心部と東西の幹線道路で結ばれ、県道176号郷東町交差点付近の朝夕の渋滞緩和が期待されます。



峰山トンネルから鶴市、鬼無町に延びる鶴市工区



峰山トンネルを抜け、御殿貯水池の南を通る

藤もイベントも「満開」

岩田神社



「ゆめづくり」の藤棚コンサート



ゆめづくりコーナー



姐姐四の二胡コンサート



青木獅子組の獅子舞

岩田神社の藤まつりが、4月21日～5月3日までの13日間に行われました。境内には、樹齢800年ともいわれる孔雀藤(くじやくふじ)が見事に咲き誇り、その色と香りに参拝の人々も酔いしれている様子で

した。弦打校区コミュニティ協議会ゆめづくり実行委員会では、藤まつり協賛事業として、大江戸玉すだれ(岡山社中)の公演をはじめ、ゆめづくりコーナー、百均コーナーなどを設け、大いに盛り上がりました。

また、初日の藤棚コンサートを皮切りに、獅子舞、大正琴、お茶会に続き、藤棚の下での紙芝居「阿波の借耕牛」、二胡コンサートでは大勢の立ち見が出るほどの大盛況でした。(写真は別枝烈さん、漆原恭子さん提供)

防災学習・災害図上訓練

■3月10日・弦打コミュニティセンター
 コミュニティ協議会防災学習部会主催

藤澤一仁香川大学特命教授を講師に迎え、巨大地震と大規模水害を想定した、複合災害図上訓練が行われました。川、山、池、海がある弦打校区の地形を前提に、机上の大きな校区の地図に危険箇所などを書き込み=写真=、改めて災害への備えの大切さを認識していました。

